

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 04-355583

(43)Date of publication of application : 09.12.1992

(51)Int.Cl.

H04N 7/08

(21)Application number : 03-157631

(71)Applicant : SANYO ELECTRIC CO LTD

(22)Date of filing : 31.05.1991

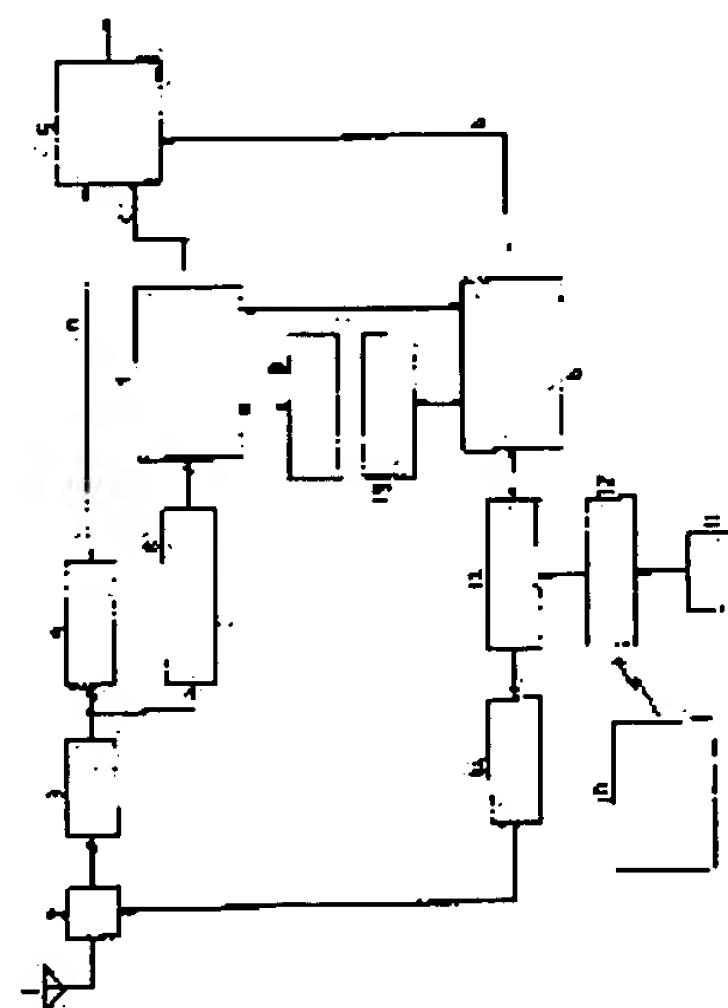
(72)Inventor : YAMADA AKIHIRO
SHIMIZU MINORU
TSUKAUNE ISAO

(54) PROGRAM RESERVATION DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To attain the program reservation as to plural channels without channel switching operation by illustrating a television program list of plural channels on a display device based on program list information of all channels collected at the time of program reservation.

CONSTITUTION: Program list information extracted by a decoder 7 is written to an area of a reception channel of a memory 15 and the program list information in the memory 15 is revised up-to-date. Thus, the program list information of all channels to be receivable is always collected and the newest program list information of all the channels is stored in the memory 15. When a program reservation of a VTR is commanded by the operation of a transmitter 10 or a keyboard 11, a control section 6 executes the display processing of the program list information based on the program list information stored in the memory 15 based on the information from a control section 13 based on the command. Furthermore, a changeover circuit 5 and a decoder 7 are controlled to write a display data of a program list to a memory 9 directly, read to the changeover circuit 5 and display it on a CRT via the circuit 5.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the
examiner's decision of rejection or application
converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of
rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平4-355583

(43) 公開日 平成4年(1992)12月9日

(51) Int.Cl.⁵

H 0 4 N 7/08

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 9070-5C

審査請求 未請求 請求項の数1(全7頁)

(21) 出願番号 特願平3-157631

(22) 出願日 平成3年(1991)5月31日

(71) 出願人 000001889

三洋電機株式会社

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地

(72) 発明者 山田 晃弘

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内

(72) 発明者 清水 穰

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内

(72) 発明者 塚畠 勲

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内

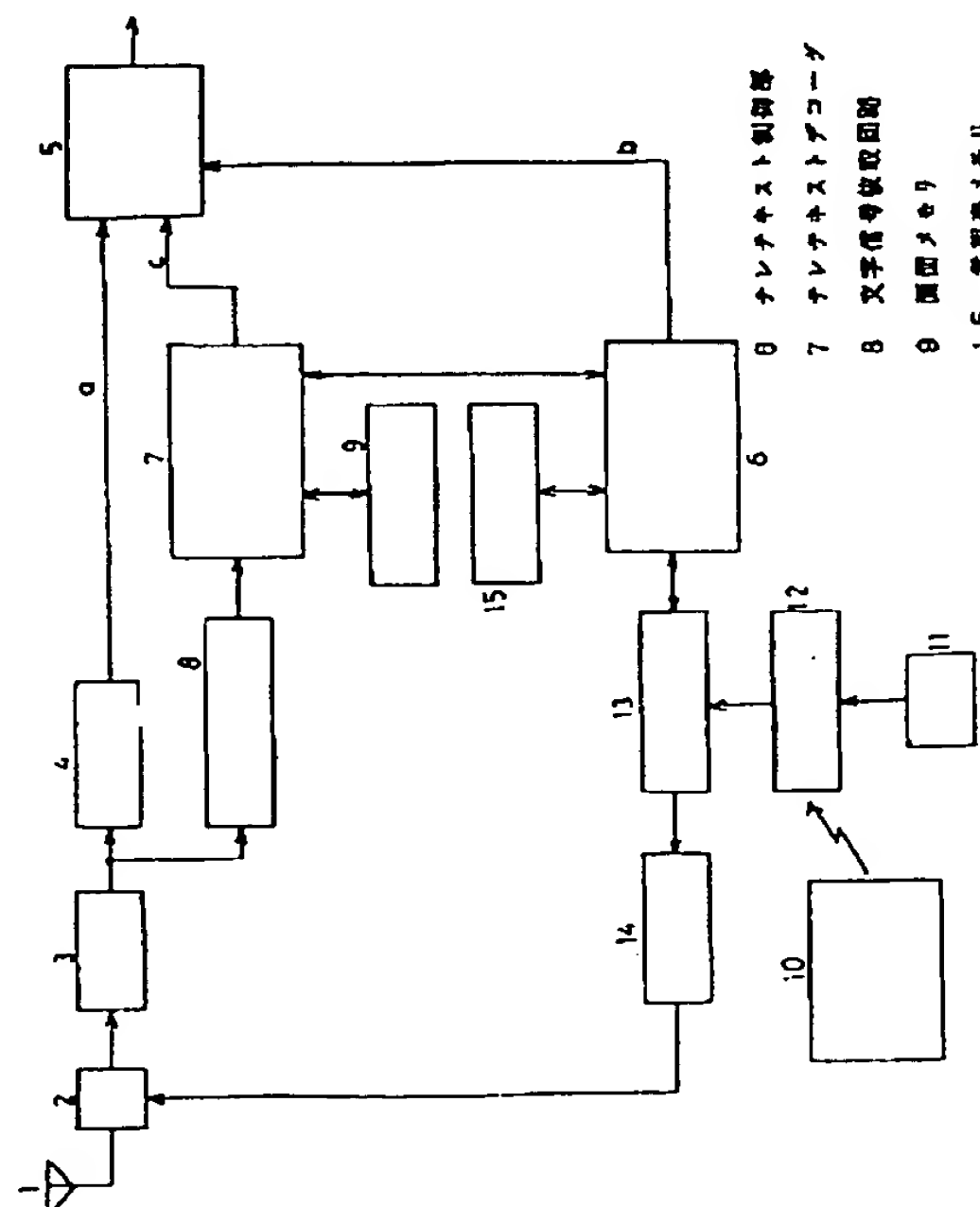
(74) 代理人 弁理士 藤田 龍太郎

(54) 【発明の名称】 番組予約装置

(57) 【要約】

【目的】 V P Tの番組表情報を用いたテレビ放送の複数チャンネルの番組予約が、受信チャンネルの切換え等なく行えるようにする。

【構成】 各チャンネルの番組表情報を常時収集して全チャンネルの最新の前記番組表情報を番組表メモリ15に保持し、テレテキスト制御部6により、番組予約時メモリ15の保持情報に基づき複数チャンネルのテレビ番組表を画面表示する。



チューナ2で受信選局され、選局されたチャンネル（受信チャンネル）のテレビジョン信号が映像中間周波増幅及び検波回路（以下IF・DET回路という）3を介して映像処理回路4に供給され、この処理回路4により必要な信号処理が施されてテレビ番組のビデオ信号が3原色信号等の表示信号に加工され、このテレビ番組の表示信号aが表示信号切換回路5に供給される。

【0021】この切換回路5はマイクロコンピュータ構成のテレテキスト制御部6の表示切換信号bにより制御され、表示信号aとテレテキストデコーダ7の文字信号（テキスト信号）cのいずれか一方又は両方の合成信号をCRTに供給して画面表示する。

【0022】また、IF・DET回路3の出力信号の垂直帰線期間の特定ラインに多重されたテレテキスト放送等のデジタルデータの信号は、文字信号抜取回路8により抽出されてデコーダ7に供給される。

【0023】このデコーダ7は制御部6の制御にしたがってデータ抽出、復号処理等を実行し、例えば指示されたページ番号の文字放送のデータのみを抜出して画面メモリ9に供給する。

【0024】また、メモリ9は制御部6により書込み、読出しが制御され、供給されたデータが書込まれるとともに保持データが読出され、読出されたデータはデコーダ7に供給されて文字信号c等に復号される。

【0025】さらに、リモートコントロール送信器10、VTR本体のキーボード11の操作信号は、入力制御部12により共通のコード信号に変換されてマイクロ*

*コンピュータ構成のVTR制御部13に供給される。

【0026】この制御部13は供給されたコード信号等にしたがって受信選局制御、VTR動作の制御等の種々の制御を実行するとともに、テレテキスト放送に関するコード信号等を制御部6に供給する。

【0027】そして、受信選局制御により選局回路14を介してチューナ2の受信選局が制御される。

【0028】また、VTR動作の制御によりVTRの機構部等の動作モードが再生、録画、早送り、巻戻し又は予約録画等になる。

【0029】さらに、制御部6は制御部13のコード信号の供給等に基づき、切換回路5、デコーダ7を制御したりメモリ9の書込み、読出しを直接制御したりする。

【0030】そして、制御部6は番組表情報の収集制御機能及び番組表の表示制御機能を有し、制御部6の収集制御機能及び番組表メモリ15により番組表保持手段が形成され、制御部6の表示制御機能により番組表表示処理手段が形成される。

【0031】つぎに、番組表情報の収集及び番組表の表示について説明する。

【0032】制御部6はVTRの電源投入等の初期セットにより、図2のスタートからの動作を開始する。

【0033】なお、図2において、S1、…、S8は処理の各ステップであり、処理内容は表1に示すようになる。

【0034】

【表1】

ステップ	処 理 内 容
S1	制御部13から情報（コード信号）が送られてきたか
S2	文字放送の各種制御処理
S3	受信チャンネルの変更は可能か
S4	受信チャンネルの変更
S5	テレテキスト放送の放送中か
S6	デコーダ7に番組表情報の取込みを要求
S7	番組表情報の放送中か
S8	番組表情報のメモリ15への書込み

【0035】そして、制御部6はステップS1により制御部15からの情報（コード信号）の入力を常に監視し、制御部15から情報が送られてくると、ステップS1をYESで通過し、ステップS2によりその情報に応じてテレテキスト放送の制御処理、すなわち切換回路5、デコーダ7の通常の制御処理を実行する。

【0036】一方、制御部15からの情報がなく、ステップS1をNOで通過するときは、ステップS3により受信チャンネルの変更が可能か否かが判定される。

【0037】そして、VTRの不使用时、テープ再生時等のチューナ2が使用されず、切換回路5の信号が画面再生されない変更可能時は、ステップS3をYESで通

過し、ステップS4により制御部13にチャンネル変更を指令し、チューナ2の受信チャンネルを例えば現在の受信チャンネルの前、後のチャンネルに変更し、ステップS5に移行する。

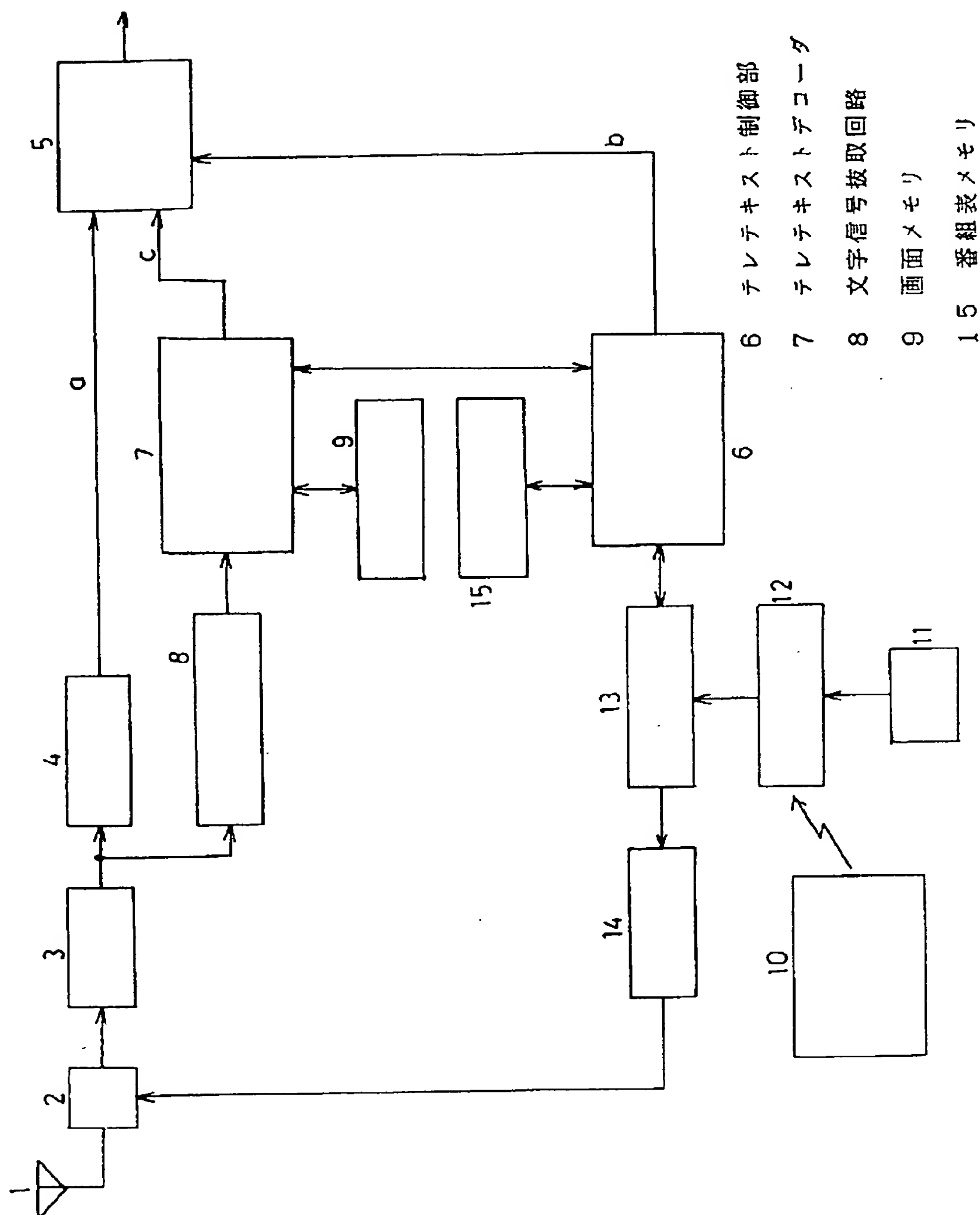
【0038】なお、図1の各部はVTRの電源スイッチのオン、オフ等によらず、常給電駆動されて常時動作する。

【0039】また、チューナ2が使用されている変更不可時は、ステップS3をNOで通過し、受信チャンネルを変更せずにステップS5に移行する。

【0040】そして、ステップS5によりデコーダ7からの情報に基づき、受信チャンネルでテレテキスト放送

15 番組表メモリ

【图 1】



【図3】

